細胞・組織染色の達人(仮題)

—細胞・組織・個体を観る達人のテクニックと観察のコツ

広告掲載のご案内

羊土社

拝啓 貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

弊社ではかねてより「実験医学別冊」として医学・生命科学・創薬研究に必須な実験法のプロトコル書籍や解説書を発行し、好評をいただいています。このたび、最新刊「細胞・組織染色の達人(仮題)」を右記内容にて発行いたします。つきましては、貴社の優秀な機器・試薬・書籍・各種サービス等の広告を、ぜひご掲載いただきたく、お願い申し上げます。

敬具

広告掲載料金

掲載面	刷色	スペース	掲載料金
後付 (AB判)	4色	1P	150,000
		ブリード	165,000
	1色	1P	90,000
		1/2P	55,000
記事広告 (4色)		2P	380,000*1

○ 写真修正・図案・版下・製版等は実費をいただきます。
○ 価格には消費税を含みません。
*1 掲載料300,000円+編集費80,000円。写真撮影・取材等が伴う場合には実費をいただきます。

【発行元】株式会社 羊土社

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-5-1
TEL 03-5282-1211 FAX 03-5282-1212
http://www.yodosha.co.jp/

【広告総代理店】株式会社 エー・イー企画

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4
岩波書店一ツ橋別館 4F
TEL 03-3230-2744 (代表) FAX 03-3230-2479
E-mail: adinfo@aeplan.co.jp

発行概要

- 発行日 …………… 2018年5月中旬 発行予定
- 広告申込スケジュール
申込締切日 …… 2018年4月 4日 (水)
原稿締切日 …… 2018年4月 11日 (水)
- 掲載広告仕様

本書はAB判 (天地 257mm x 左右 210 mm) にて発行いたします

AB判オフセット印刷

1頁 …………… 天地 220 mm x 左右 180 mm
1/2頁 …………… 天地 105 mm x 左右 180 mm
ブリード版 …… 天地 257 mm x 左右 210 mm
※裁ち落とし部分 別途 3mm必要

※入稿形式(データの場合): Adobe Illustrator
使用したOSとソフトのバージョンをご明記下さい。
データは必ずアウトライン化して下さい

広告掲載申込書

年 月 日

下記の通り、実験医学別冊「細胞・組織染色の達人(仮題)」に広告掲載致します。

貴社名: _____ TEL: _____ FAX: _____

所在地:〒 _____

担当者名: _____ 所属 _____ E-mail: _____

掲載場所: _____ 頁/枚 _____ 掲載料金: _____

支払方法: _____ 支払日: _____

豊富なビジュアルで達人の技を学べる待望の解説書が登場!

仮題

細胞・組織染色の達人

細胞・組織・個体を観る達人のテクニックと観察のコツ

著/大久保和央 (ジェノスタッフ株式会社)

2018年5月中旬 発行予定
AB判、フルカラー、約180頁

染色実験の悩み、本書が解決します!

解剖 → 固定 → 前処理 → 薄切 → 染色 → 観察

固定法の違い?

切片が剥れた!

ISHプローブの選び方?
抗体はモノクロ?ポリクロ?

見えたシグナルは
本当に positive?

ステップが多く、研究者たちを悩ませる染色実験。「上手な人はどう実験しているのだろう?」… 本書はその疑問に答えるべく、ステップごとに成功のコツや落とし穴を、豊富なビジュアルとともに紹介する実践的な実験書です。

誌面のイメージ

※実際の内容とは異なります

幅広の誌面で
写真を豊富に掲載

達人に近づくための
「コツ」注意点を
本文とコラムで紹介

本書へのご出稿のポイント

- 1 がん、発生、再生などマウスを使うすべての研究者が読者です!
- 2 古くならない知識が満載のため定番書として長くPRできます
- 3 大学・研究所はもちろん製薬・化粧品企業など幅広い分野が対象です!

➡ 貴社の製品をユーザーに幅広くアピールするチャンスです!ぜひ本書をご活用ください!

序文

1章 動物の麻酔, 解剖

- [1] 全体の流れ
 - 1) 組織切片の種類
 - 2) 動物の解剖～ブロック作製までの流れ
 - 3) 固定液
 - 4) 実験器具
- [2] 解剖, 固定法の選択
 - 1) 解剖, 固定法の選択 (灌流固定の有無)
 - 2) 麻酔の種類・方法
 - 3) 灌流固定の方法

2章 組織のサンプリング

- [1] 脳, 神経系
 - 1) 脳
 - 2) 下垂体
 - 3) 脊髄
 - 4) 神経節
- [2] 灌流固定を行う他の臓器
 - 1) 肝臓
 - 2) 腎臓
 - 3) 脾臓
 - 5) 膵臓
 - 6) 胸腺
 - 7) 精巣
 - 8) 脂肪組織 (白色脂肪, 褐色脂肪)
 - 9) 気管, 甲状腺
 - 10) 舌 (有郭乳頭)
 - 11) 肺
- [3] 灌流固定を必要としない臓器
 - 1) 心臓
 - 2) 骨髄
 - 3) 筋肉

- 4) 骨
- 5) 皮膚
- 6) 腸管 (小腸, 大腸)
- 7) 関節
- 8) 胎仔 (マウス E16.5, E17.5, E18.5)
- 9) 乳腺
- 10) 眼
- 11) 歯
- [4] 培養細胞
 - 1) 接着細胞
 - 2) セルカルチャーインサート
 - 3) 浮遊細胞, スフェロイド

3章 ブロック作製

- [1] ブロックの保存
- [2] 組織の前処理
 - 1) 共通の前処理
 - 2) 脱脂
 - 3) 脱灰
- [3] パラフィン包埋
- [4] 凍結ブロックの作製

4章 薄切

- [1] スライドガラスの選び方
- [2] 切片の厚み

5章 免疫染色

- [1] 免疫染色の原理
- [2] 抗体の選び方
- [3] 抗原賦活化
- [4] 染色方法
- [5] 蛍光染色

6章 *in situ* Hybridization (ISH)

- [1] ISH の原理
- [2] プローブの設計
- [3] プローブの調整
- [4] 染色方法
- [5] miRNA

7章 二重染色

- [1] 免疫染色と免疫染色の二重染色
- [2] 免疫染色と ISH の二重染色

コラム

実験がうまくいく「コツ」、やってはいけない「落とし穴」、秘伝の「凄技」などを随時紹介

包埋

パラフィン vs 凍結 / 固定液の種類 / 溶剤の使い回し / 植物の固定

薄切

スライドガラスの選び方 / 室内環境 季節と湿度

ISH

プローブはクローンから / おすすめの合成酵素 / RNase Free の環境 / ISH の検出感度 / カウンターステイン / アンチセンス鎖とネガティブコントロール / ISH プロトコル① その工程は必要か? / ISH プロトコル② ProK 濃度 / ISH プロトコル③ ハイブリ時間 / ISH プロトコル④ ハイブリボックス

免疫染色

抗体の選び方 / 抗原賦活化 どれを選ぶ? / 抗体の信頼性 / 抗体のロット / 抗体染色の答え合わせ / 蛍光抗体法 / マウス on マウス / 免疫染色のネガティブコントロール

その他

ノザン vs ISH / 連続切片? 二重染色? / 染色スライドの保存 / 自動染色装置 / 写真の加工 / 試薬のロット / TUNEL 染色

マークの項目は動画での解説をあわせて掲載する予定です

*原稿順・執筆内容は一部変更になる場合がございます。